



企画・発行 日本赤十字社中四国ブロック血液センター 学術情報課 Tel 082-241-1619  
協力 中四国ブロック内各赤十字血液センター



## 赤十字血液シンポジウム～中四国ブロック初のLive配信～

中四国ブロックは交通の便が悪く、内容に興味があっても会場まで足を運びにくいという意見を受け、今年度はかがわ国際会議場をメイン会場とし、島根県赤十字血液センターと山口県赤十字血液センター（サテライト会場）へインターネット回線を用いLive配信し、3会場を結んで質疑応答も可能としました。今年度のアンケートにはこのサテライト会場・Live配信に係るご意見がとて多く寄せられました。そのほとんどが「サテライト会場で聴講できる」ことへの賛同のご意見で「今後も続けてほしい」というものでした。

Live配信された映像・音声は概ね良好とのことでしたので、今年度の経験を基に次年度以降より良いLive配信を、ブロック内にサテライト会場を2か所ずつ設け続けてまいります。

メイン会場の様子



サテライト会場の様子



### 今後の予定

年度	メイン会場	サテライト会場	
2020	広島県医師会館	鳥取	徳島
2021	岡山県医師会館	愛媛	高知
2022	サンポート高松	島根	山口
2023	広島県医師会館	鳥取	徳島
2024	岡山県医師会館	愛媛	高知
2025	サンポート高松	島根	山口
2026	広島県医師会館	鳥取	徳島
2027	岡山県医師会館	愛媛	高知

### サテライト会場からの声

- 初めての試みで不安はあったが、無事に中継できて一安心。
- 自県の血液センターでシンポジウムに参加できるのはありがたい。
- 移動距離が少ないのが費用・時間の面からも参加しやすさにつながる。
- これまで興味深い講演があっても会場が遠く参加することができなかったが、今回サテライト会場を準備していただき参加できた。今後も続けてほしいと思う。

(中四国ブロック血液センター・島根県赤十字血液センター・山口県赤十字血液センター)

## 徳島県赤十字血液センター献血運搬車寄贈と供給体制

徳島県には、赤十字の趣旨に賛同し、赤十字の人道活動の支援と会員相互の親睦を目的として結成された徳島県赤十字有功会があります。この度、同会の会員企業である七福興業株式会社（内田善久社長）様から会社創立30周年記念事業の一環として、徳島県赤十字血液センターに献血運搬車を寄贈していただきました。更新することになった車両の走行距離は30万kmを超えており、大変有り難いものでした。

当センターは徳島県北東部に位置しており、県内の主要な医療機関の所在地が南部と西部の国道沿いにあることを考慮し、3コース（南方面、北方面、西方面）を設定して供給しています。平日の定時配送便は、南方面と北方面が午前と午後の1日2便、西方面は遠距離のため1日1便です。

定時配送便	南方面	北方面	西方面
午前便の出発時刻	10:00 (9:45)	10:30 (10:15)	11:00 (10:45)
午後便の出発時刻	14:30 (14:15)	14:30 (14:15)	

( )は受注締切時刻

夜間は供給員が1名待機しております。また、土日祝日は当直体制のため、供給は2コース（南方面、北・西方面）で対応しています。

2018年度は、県内の医療機関123施設に2,956回（平日1,738回、土日祝日452回、夜間766回）、内191回は、医療機関の要請により緊急走行で供給しました。

日本赤十字社は、全社を挙げて効率的な供給体制の構築を目指し、可能な限り定時配送便での供給を医療機関に依頼していますが、徳島県では予定外の発注が他県に比べ多くなっています。この状態が続きますと、緊急時の対応に支障が出る恐れもあります。患者さんの命を守るため、定時配送便での供給にご協力をお願いいたします。

（徳島県赤十字血液センター 学術情報・供給課 後藤良人）



内田社長(左)より  
記念鍵を受け取る日本赤十字社  
徳島県支部飯泉嘉門支部長(右)

